

山口情報芸術センター[YCAM]

YUDA ART PROJECT いよいよ開幕。

展示会場全13カ所。街を舞台に、メディアアートを紹介！

開催期間：2008年11月21日(金)～12月27日(土) 湯田温泉地区各所

## 湯田温泉の街にアートが出現！

## 中原中也記念館、足湯、旅館やホテルなど… メディアアートを探しに街を散策！

山口情報芸術センター[YCAM]では、11月21日(金)より12月27日(土)まで、湯田温泉の街中を舞台に、国内外の3組のアーティストによる作品を展示するYUDA ART PROJECT(湯田アートプロジェクト)を開催します。

展示作品は、3作品としながらも、YCAMの特徴ともいえるメディア技術を駆使したアート作品を展示することで、街の各所を巡るきっかけとなるような作品を展示しています。また、今回の展覧会では、作品だけでなく、約150個の提灯をつけてメインストリートを彩るとともに、湯田温泉のモニュメント「ゆうたくん」にもスカーフをつけるなど、街中の装飾にも工夫を凝らしています。今回の展覧会を通して、YCAMがこれまで紹介してきたメディアアートの魅力、そして湯田温泉の街という、山口がもつ財産が互いに出会い、それぞれの境界を越えた新しい価値と共感を生み出したいと考えています。



主催：山口市 財団法人山口市文化振興財団 / 後援：山口市教育委員会、UK-JAPAN2008 / 助成：文化庁若手クリエイター創作支援事業 / 特別協力：プリティッシュ・カウンシル / 協賛：シマダ株式会社 / 協力：湯田温泉まちづくり協議会にぎわいづくりサポート部会 / 企画制作：山口情報芸術センター[YCAM]

ぜひこの機会に、取材や記事掲載にご協力いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

お問い合わせ 山口情報芸術センター[YCAM] (広報：廣田・石塚)

TEL：083-901-2222 FAX：083-901-2216 E-mail：information@ycam.jp

〒753-0075 山口県山口市中国町7-7 <http://www.ycam.jp>

取材に関するお問い合わせ、プレス用写真等ご入用の方は上記までご連絡ください。

## 展示作品のご紹介

### 湯田の街の魅力を引き出す作品が目白押し

YUDA ART PROJECT インフォメーションで配布されている専用のマップにて、展示作品3作品とその会場13カ所を紹介しています。  
旅館やホテル、コンビニエンスストア、そして足湯や美術館など、それぞれの展示会場へ向かうことで、湯田の街を散策することができます。

作品タイトル

#### 「巡礼端末 - The Terminal for Pilgrimage」

作家名

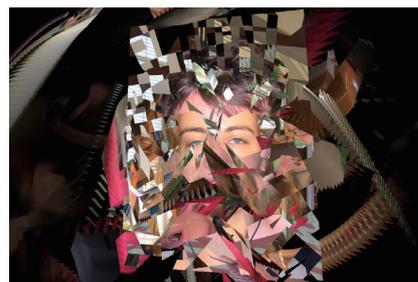
exonemo (エキソニモ) [日本]

スタンプラリーのように、観客が街を散策しながら参加することのできる作品。  
各ポイントには撮影ブースが置かれており、それぞれの端末では顔の断片を撮影することができます。4カ所のポイントを巡ることで、1枚のオリジナルポートレートが完成。撮影する時間・場所の異なるそれぞれの断片は、不思議なポートレートへと仕上がり、今回の展示会の記念の1枚に…。

さらに、街の中心部に設置された大スクリーンには、複数の参加者の顔が組み合わさった不思議なポートレートが投影。作品を通じて人が出会い、さらに作品によって生まれる新しい表情が街に登場します。

#### 展示会場

撮影ポイント4カ所：ホテルかめ福／湯別当野原／ポプラ湯田温泉店／中原中也記念館大駐車場  
屋外大スクリーン、モニター展示：ホテル松政  
特別展示：YCAM



作品タイトル

#### 「足湯タイマー☆ぶらり旅」

作家名

SHINCHIKA (シンチカ) [日本]

足湯に浸かりながら鑑賞するアニメーション作品。

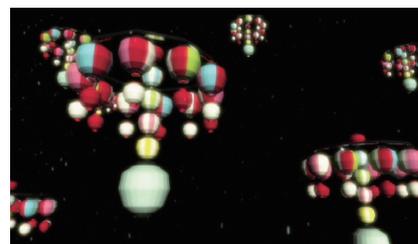
足湯に設置されているモニターに映し出されたアニメーションを見終わると、ちょうど15分。これは、足湯に浸かるのに最適とされる時間です。

湯田温泉の4カ所の足湯で異なるストーリーのアニメーションを楽しむことができ、それらの映像は、「大内のお殿様」をはじめとする山口を題材にしたものばかり。さらに、足湯には約20個の提灯からなるシャンデリアが飾られており、いつもと違った雰囲気を堪能することができます。湯田の日常の時間と風景にアートの魅力が溶け込み、市民や観光客でにぎわう足湯に新たな魅力が生まれることが期待できます。

#### 展示会場

湯田温泉足湯4カ所：高田公園／観光案内所前／湯の香通り／湯の町通り

\*湯の香通りでは、スペシャルバージョンとして、お湯にアニメーションが投影されています。



作品タイトル

## 「Array」(アレイ)

作家名

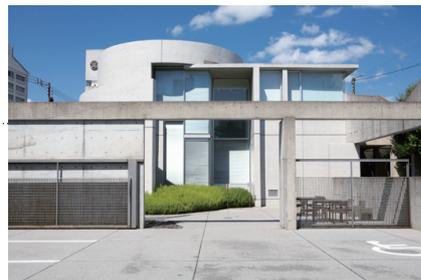
United Visual Artists (ユナイテッド・ビジュアル・アーティストズ) [イギリス]

観客参加型のイルミネーション。

会場となる中原中也記念館の外庭には、高さ2.3mにもなる長い棒状のライトが43本、等間隔に敷き詰められています。このライトのなかにはたくさんのLEDがあり、人の動きによってその光、色が変化。さらに、それぞれに内蔵されたスピーカーからは、かすかに音も聞こえてきます。美術館の門に足を踏み入れた途端、その光、音の波が美しく変化します。世界的に活躍するアーティストが、今回この展覧会のために、新作として、このイルミネーションを制作。クリスマスのシーズンにもぴったりなこの作品が、湯田温泉の名所に新たな魅力を生み出します。

### 展示会場

中原中也記念館外庭



中原中也記念館



Installation from Battles Tonto by UVA Photo: John Adrian

## 関連イベント

### 展覧会をもっと楽しむための3つのイベント

11月21日(金) 17:30-18:30

#### オープニングイベント

会場：中原中也記念館 外庭

鑑賞無料

○作品「Array」点灯式

○オープニングスペシャルパフォーマンス公演「lost」

ダンサーと12台のLED照明によるデジタルライティングパフォーマンスを開催。

出演：森 裕子 振付：坂本公成 演出・照明：藤本隆行(Dumb Type) 音響：真鍋大度



11月22日(土) 14:00-16:30

#### アーティストトーク

会場：YUDA ART PROJECT インフォメーション1F

(中原中也記念館西正門向かい 山口銀行旧湯田支店)

参加無料(先着50名限定)

YUDA ART PROJECTに参加する3組のアーティストによる出展作品のプレゼンテーション、および「パブリックアートにおけるメディア表現の意味」をテーマとしたディスカッションをおこないます。

ゲスト：exonemo、SHINCHIKA、United Visual Artists

モデレータ：阿部一直(YCAM)

\*逐語通訳あり



## YCAM ニュース

### 巡回展示

2007年9月に制作/公演したダンス作品「true / 本当のこと」が世界を巡回中  
山口から金沢、横浜、シンガポールを経て、今月にはニューヨークで公演



2名のパフォーマーと第一線で活躍するアーティストやエンジニア10名がYCAMに集結し、制作したダンス作品「true / 本当のこと」。ダンサーの身体にセンサーを取り付け、舞台演出に関わる振動子、映像、音響、LED照明などをデジタル制御することで、身体と空間が呼応した独自の表現と舞台を作り出しました。2008年9月にYCAMで初演後、金沢、横浜での公演を経て、今年7月にはシンガポールで公演。さらに、今月13日～15日にはニューヨークにて公演をおこないました。

白井 剛 + 川口隆夫 + 藤本隆行「true / 本当のこと」

YCAM初演：2007年9月1日

ニューヨーク公演：2008年11月13日～15日 会場：ジャパンソサイアティ

## イベントの紹介(12月)

\*詳細は、各イベントのプレスリリースをご覧ください。

### 多彩なイベントで盛り上がるYCAMの5周年！

12月5日(金)～7日(日)

meet the artist 2008 ツアー・パフォーマンス

山口市営P (ヤマグチシエイビー)

YCAMの長期ワークショップシリーズ「meet the artist (ミート・ザ・アーティスト)」の今年度の成果となるパフォーマンス公演。山口市商店街を舞台に、ピクニックのようにツアーに出掛けて鑑賞する新しいタイプのパフォーマンス作品です。商店街の日常の風景に埋め込まれた仕掛けや演出を楽しみながら、山口というまちの背景や息遣いを再発見することができます。公募で集まった市民コラボレータとアーティストが山口という街の魅力をリサーチしながら、作品を制作中です。

【日時】

2008年12月5日(金)～7日(日) 12:30～15:30  
(各回3-4名、20分間隔で出発 所要時間：約90分)

【会場】山口市中心商店街エリア

前売のみ1,800円

構成・演出：高山 明

メディアディレクション：瀬藤康嗣

リサーチ/アトラクション制作：市民コラボレーター

12月20日(土)～21日(日)

パフォーマンス公演 Op. ∞ (オーパス・アンフィニティ)

世界トップクラスのダンサーとチェリスト、エンジニアが集い、身体と演奏、メディアテクノロジーの関係性を描き出すダンス作品。アーティストの特徴を理解し、この公演について知るための手引きとなる関連イベントも開催。チェリストが出演するドキュメンタリー映画を上映するほか、生演奏会やYCAMスタッフより説明をおこなう茶話会を実施。さらに、技術的な解説を含めたワークショップなど、公演の前後にあるイベントに参加することで、作品の理解を深めることができます。

【日時】

2008年12月20日(土) 19:00 / 21日(日) 14:00  
前売 一般 2,000円 any会員/特別割引 1,700円  
当日 2,300円

出演：リチャード・シーガル(振作家・ダンサー)

エリック＝マリア・クチュリエ(チェリスト)

ケニス・フラック(ダンサー)

技術：フレデリック・ベヴィラッカ(プログラマー)

音楽：伊藤 暁(作曲家)

